

市政一般質問発言通告書（会派代表）

令和 7年 8月 22日

多治見市議会 議長様



会派名 政友会

12 番議員 氏名 吉田 企貴

質問題名	次の多治見市に必要な視点について ～討議課題集の策定と第8次総合計画の後期計画～
質問要旨	第8次総合計画の前期計画は令和9年度を計画期間としており、来年度には後期計画策定に向けた討議課題集の策定作業に入るものと思われる。 通常、後期計画は前期計画のマイナーチェンジに留めることが多いが、今回の場合は「大学の誘致」という「まちづくりの前提条件」に極めて大きな変動があったことは否めない。そこで、計画策定の前提となる討議課題集、すなわち多治見市が抱える課題の総括的分析作業に入るに際し、現在と未来にわたって多治見市がどのような視点で分析を進めるべきか、また、こういったキーワードで課題を捉えるべきかについて執行部の所見を伺う。
質問項目①	第8次総合計画後期計画の策定までのスケジュールはどのようなものか。
質問項目②	策定事務局に起用される人材には、どのような能力を求めるか。
質問項目③	人口減少を前提とした「守り」の政策における重点領域は何か。
質問項目④	大学誘致を前提とした「攻め」の政策における重点領域は何か。
質問項目⑤	近隣市との関係性をどう位置付けていくのか。
質問項目⑥	
質問の相手方	企画部長・総務部長